

R神経内分泌腫瘍2

対象疾患	神経内分泌腫瘍	レジメン名	CPT-11+CDDP療法		
1コースの期間(休薬期間含む)		28日			
総コース数	6コース				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1、8、15
2	生食1000 mL	1 P	点滴静注	4時間	day 1
3	アプレピタント125 mg (day 1)、 80 mg (day 2~3) ※ホスアプレピタント未使用の場合	1 Cap	経口	/	day 1 (125 mg)、day 2~3 (80 mg)
4	生食100 mL	1 P	点滴静注	30分	day 1、8、15
	デキサメタゾン6.6 mg	1 V			
	デキサメタゾン1.65 mg	2 A			
	パロノセトロン0.75 mg	1 V			
	ホスアプレピタント150 mg ※アプレピタント未使用の場合	1 V			day 1
5	デキサメタゾン4 mg	2 T	経口	/	day 2~4 (Max day 2~5) day 9~10 (Max day 9~11) day 16~17 (Max day 16~18)
6	イリノテカン(CPT-11)	60 mg/m ²	点滴静注	90分	day 1、8、15
	生食250 mL	1 P			
7	シスプラチン(CDDP)	60 mg/m ²	点滴静注	2時間	day 1
	生食500 mL	1 P			
8	20%マンニトール 300 mL	0.66 V	点滴静注	30分	day 1
9	フロセミド20mg	1 A	静注	/	day 1
10	生食1000 mL	1 P	点滴静注	6時間	day 1~3
	生食500 mL	1 P			
11	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 8、15
血管外漏出 リスク分類	CPT-11: 炎症性 CDDP: 炎症性				
催吐性リスク分類	レジメン全体: 高度 (CPT-11: 中等度 CDDP: 高度)				
インラインフィルターの の要不要	不要				
備考欄	※NK ₁ 受容体拮抗薬は、ホスアプレピタント150 mg/dayをday 1またはアプレピタント125 mg/day (day 1、抗がん剤投与開始1時間~1時間30分前)、80 mg/day (day 2~3、午前中)のいずれかを投与する。 ※CDDP総投与量500 mg/m ² を超える場合は蓄積性の神経毒性注意。				